



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2023 2月号 No.114

筑波圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

つくば市のこどもたちのために



茗溪学園中学校高等学校

赤い羽根共同募金プロジェクト



2023年1月16日から20日までの5日間、茗溪学園中学校高等学校において「赤い羽根共同募金プロジェクト」が実施されました。

このプロジェクトは、つくば市の子どもたちが抱える様々な問題の解決に向け、校内で赤い羽根募金活動を行おうと、学生自身が企画し実施されたものです。実施期間中は毎日、朝と昼の2回に分け募金活動が展開され、学生たちの活気ある掛け声が校内に響き渡っていました。

集められた募金は様々な福祉活動を通じ、市内の子どもたちを始め地域福祉の推進のために活用させていただきます。

活動を終えて

4年 柿谷 千洋 (プロジェクトリーダー)

今回私達は、「つくば市の貧困児童問題の改善」という目的のもとで、募金活動を実施しました。この活動を通して、つくば市の貧困に悩まされている子どもたちの問題があることをより深く知り、寄り添っていくことを目指す有意義な活動にできたと考えています。

ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。今後も活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



▲売店には募金箱を設置



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございます

令和4年10月16日～令和5年1月15日 (順不同・敬称略)

TSUKUBA 学びの杜学園	8,700円
茨城 YMCA チャリティゴルフ大会	20,000円
坂本 顕	5,229円
古河ヤクルト販売(株)	163,000円
陶さくら	18,000円
NPO 法人 茨城 YMCA (なかよし館まつり)	20,000円
つくばアサーティブの会	10,000円
おたっしゃクラブ	15,362円
つくばグラウンドゴルフ連絡協議会	20,000円
昭和電工マテリアルズ労働組合下館支部	40,000円
(株)ヒュリカ	10,000円
佐藤 元基	5,000円
匿名1件	21,137円

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。

個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和4年度食品寄付 (令和4年4月1日～令和5年1月15日)

- お米 3877.8kg
- その他の食品 425.7kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいているほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯への配付や、希望する市内の福祉施設などへの配付に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 令和4年度 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金へご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆様からお預かりした募金は、つくば市内の様々な福祉活動や茨城県内の民間社会福祉施設などへの助成を通じ、地域福祉の推進のために活用させていただきます。

種別	募金額
赤い羽根募金	12,655,611円
地域歳末たすけあい募金	6,899,352円
合計	19,554,963円

(令和5年1月15日現在)

赤い羽根共同募金運動は、令和5年3月31日まで実施しています。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

令和4年度最終実績は、ホームページにて報告させていただきます。



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

募集 令和5年度 常勤ホームヘルパー

【募集人数】 若干名

- 【応募要件】 (1) 次の①～③のいずれかの資格を有する方
- ①介護福祉士
 - ②介護職員実務者研修(旧・介護職員基礎研修、旧・ホームヘルパー養成研修1級過程)修了
 - ③看護師又は准看護師
- (2) 普通自動車運転免許

【業務内容】 介護保険法及び障害者総合支援法におけるホームヘルプサービス等に関する業務

【雇用期間】 令和5年4月1日～令和6年3月31日(更新あり)

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【勤務日】 週5日 月～金曜日 8:30～17:15(休憩時間含む)
※サービス提供の都合により、土曜日・祝日の勤務、時差出勤、時間外勤務あり

【給与】 月額180,000円～220,000円
(要件により前職での経験年数の加算あり)

【その他】 諸手当(職務手当他)、賞与(年2回)、有給・夏季休暇あり

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、資格証明書(写)と併せて社会福祉協議会に持参又は郵送

【問合せ】 在宅福祉係 TEL 029-879-5511

イベント 第22回チャレンジアートフェスティバルinつくば

チャレンジアートフェスティバルとは・・・

障害のある方が制作した絵画や造形物の展示、ダンスや太鼓、劇の発表などを通して、すべての方に向けて自分の思いを発信するイベントとして、毎年3月に開催しています。

今回のスローガンは「アート祭りだ! ワッショイ!」。22回目となる今回も、参加者の熱い思いを皆様にお届けします。

作品展示	
<日時>	令和5年3月7日(火)～12日(日) 9:30～17:00(最終日15:00まで)
<会場>	茨城県つくば美術館(吾妻2-8)
舞台発表	
<日時>	令和5年3月4日(土) 10:00～15:00(開場9:30)
<会場>	つくばカピオホール(竹園1-10-1)



▲Facebook

ポニー体験乗馬 や 物品販売 も行います!

令和5年3月4日(土) 11:00～15:00

<会場> 大清水公園(竹園1-5-2)

【問合せ】 地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

報告 令和4年度 社協会員加入実績報告

今年度も、つくば市社会福祉協議会(社協)会員にご加入いただき誠にありがとうございました。また、一般会員の募集に際しましては、区会(自治会)のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

納入いただきました社協会費は、地域福祉推進のために広く有効に活用させていただきます。今後も社協は、皆様とともに地域福祉活動を推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

種別	対象	会費額
一般会員	市内の世帯	11,669,793円
特別会員	市内に居住する個人及び市内に住所を有する法人・団体・施設等	4,681,620円
合計		16,351,413円

(令和5年1月15日現在)

各種会員名簿につきましては、ホームページにて報告させていただきます。



ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思ひます。

皆様から寄せられた「地域歳末たすけあい募金」を活用させていただきました
令和4年度 地域歳末助けあい事業助成
助成事業の一部をご紹介します！



森の里自治会 餅つき大会

子ども達から高齢者までが参加する自治会のイベントで、住民と近隣の皆様との親睦の場として餅つき大会を行いました。

<ありがとうメッセージ>

団地内住民が老若を問わず参加し、近隣地域の多くの方々もイベントを通じて親睦を深めることができました。今後も「助けあいの精神」を忘れずに、このような活動を推進したいと思ひます。



新町さくらの会（ふれあいサロン） 住民参加による助け合い支え合い事業

地域住民の交流を図るため、会食会を行いました。会場まで来られない高齢者には、食事をお届けすることで様子をうかがう機会としました。

<ありがとうメッセージ>

現在は地域で大勢の方が集まることがないため、顔を合わせて楽しく話をする時間ができ、皆さん喜んでくれました。参加者が協力して事業を実施できたことは、本当に良かったと思ひます。



手話サークル虹の雫（ボランティア団体） たのしい! おいしい! 本格台湾水餃子教室

地域住民や筑波技術大学生など、年齢や障害に関係なく一緒に料理をすることを通して交流し、お互いの理解を深めるための場をつくりました。

<ありがとうメッセージ>

参加者からは「交流することで、分からなかったことにもたくさん気付いた」などの声が聞かれました。これまで手話に興味のなかった人たちにも、興味を持ってもらうきっかけとなりました。



池向シニアグループ（シルバークラブ） そば打ち会

自治会とシルバークラブが一体となって行ったイベントで、子どもから高齢者、外国人の住民など、様々な方がそば打ち等で交流を図りました。

<ありがとうメッセージ>

普段は顔を合わせない方や最近地域に住み始めた方などにも参加していただき、素晴らしい交流の場となりました。シルバークラブ主催のイベントは初めてですが、貴重な機会となりました。



みんなの親切 地域愛 絆深まるまち 筑波

筑波圏域だより

地域の通いの場 ^{ひろさわめいろうかい}「平沢明朗会」で介護保険の勉強会！

平沢明朗会では、毎年12月に参加者の皆さんの学びの場として講話や出前講座等を開催してきました。

2021年12月には、つくば警察署による「交通安全講話」を開催し、今回（2022年12月）は「介護保険についてみんなで学ぼう！」というテーマで、筑波地域包括支援センターの担当者を講師に招き、介護保険についての勉強会を開催しました。センターの担当者からは、介護保険のしくみから介護保険で利用できるサービス等を詳しく説明していただきました。

参加者からは、「いつまでも元気で居続けたいけれど、もしもの時はお世話になるので、今日は来てよかった」といった声を伺うことができました。



▲説明が終わった後も講師への質問が絶えません

旧北条小学校区の地域支えあい会議代表メンバーで地域の通いの場を見学！

旧北条小学校区の地域支えあい会議代表メンバーで、地域の通いの場である「ふれあいサロン」の見学をしてきました。

今回見学させていただいたのは、つくば市民研修センターで



▲会議のメンバーからは様々な質問が出されました

月2回開催している「桜池^{おうけ}サロン」です。代表メンバーから質問し、サロンの主催者と参加者のお話をそれぞれ伺うことができました。長年、桜池サロンに通っている参加者は、「楽しみを見つけることが長生きの秘訣。ここは顔見知りの仲間がいるので楽しい」とおっしゃっていました。

今後は、旧北条小学校区内で地域の通いの場が広がるよう、代表メンバーで話し合いを行っていく予定です。

「地域支えあい会議」とは・・・

つくば市生活支援体制整備事業の一環で行っている会議です。筑波圏域では、旧小学校区ごとに代表者（区長、民生委員等）を選出し、地域の「支えあい活動」や「助けあい活動」を推進することを目的とした話し合いを行っています。

コーディネーターのつぶやき

最近、ふれあいサロンや会議等で「筑波地区で空き巣被害が多い」という話をよく耳にします。お出かけの際や就寝前は家の鍵をすべて施錠するなど、一層の防犯対策が必要だと思いました。今が一年で一番寒い季節です。風邪をひかないように皆さん気を付けてください。



<3・4 ページ担当者>

筑波圏域担当 生活支援コーディネーター 猪瀬

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp